



各 位

平成 25 年 11 月 12 日

会社名 東洋ゴム工業株式会社
コード番号 5105
代表者名 代表取締役社長 信 木 明
問合せ先 取締役
常務執行役員 久 世 哲 也
TEL (06) 6441-8804

通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

平成 25 年 8 月 9 日に発表した平成 25 年 12 月期（平成 25 年 1 月 1 日～平成 25 年 12 月 31 日）の通期連結業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 平成 25 年 12 月期 通期連結業績予想の修正（平成 25 年 1 月 1 日～平成 25 年 12 月 31 日）

（単位：百万円）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益 (円 銭)
前回発表予想 (A) (平成 25 年 8 月 9 日発表)	370,000	29,000	27,000	17,000	66.92
今回修正予想 (B)	370,000	32,000	30,000	10,000	39.37
増減額 (B - A)	—	3,000	3,000	△7,000	—
増減率	—	10.3%	11.1%	△41.2%	—
(ご参考)前期実績 (平成 24 年 12 月期)	291,110	15,650	13,645	13,218	52.03

(注) 平成 24 年 12 月期は決算期変更の経過期間であったことから、前期実績（平成 24 年 12 月期）については、国内の連結対象会社は 9 ヶ月間（平成 24 年 4 月 1 日～平成 24 年 12 月 31 日）、海外の連結対象会社は 12 ヶ月間（平成 24 年 1 月 1 日～平成 24 年 12 月 31 日）を連結対象期間とした変則的な決算となっております。

2. 修正の理由

通期連結業績予想につきましては、販売価格の下げ幅が想定水準以下と見込めること、為替が想定よりも円安に推移したこと、原材料価格の低下に伴う影響及びコスト削減効果等により、営業利益及び経常利益について、前回（平成 25 年 8 月 9 日）発表時の予想を上方修正いたします。

また、平成 25 年 12 月期第 3 四半期決算において、米国司法省の自動車用部品に係る米国独占禁止法違反の調査に関して、将来発生しうる損失の現段階における合理的な見積額として約 117 億円を「独禁法関連引当金繰入額」として特別損失に計上したため、前回発表の当期純利益の通期連結業績予想を見直いたしました。（本日、別途発表の「特別損失（米国独占禁止法関連引当金）の発生に関するお知らせ」をご参照下さい。）

なお、第 4 四半期の為替レートは、1 US ドル=95 円、1 ユーロ=130 円を想定しております。

(注) 上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成していますので、実際の業績は、今後様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。

以 上